



# 養父市

養父市農業の魅力発信

# 農業委員会だより



# No.10

令和6年7月  
発行



## 養父市農業の未来に向かって



## 七つぶの種

平成19年に結成した養父市内の女性農業者の会です。

結成当時、7名だったメンバーが現在では11名になりました。

有機農業、畜産、農産加工、観光いちご園など業種は様々ですが、女性としての感覚を生かしながら積極的に農業に取り組んでいます。

メンバーのなかには兵庫県女性農業士や養父市農業委員会農地利用最適化推進委員をしている方もいます。

第10号  
もくじ

- 女性農業者の会「七つぶの種」と意見交換会 … 2・3
- お知らせ …………… 4
- 地域計画のすすめ …………… 別冊チラシ



## 女性農業者の会「七つぶの種」と意見交換会を開催しました

令和6年2月19日（月）に行った女性農業者の会「七つぶの種」との意見交換に出席いただいた方を紹介します。

（敬称略）

### 荒木 奈見 / 内山いちごの国

#### 観光いちご園



- ①21年前、養父市長野内山地区の村おこしとして始まった観光いちご園を手伝ったことがきっかけで就農しました。フードロスを減らすため6年前に工房を設置し加工品の製造にも取り組んでいます。
- ②全ての物価が上がり、経費が1.3倍くらいになり経営を圧迫、コロナの影響で来園者数が激減しましたが、なんとか持ちこたえることができました。安売りはせず、良い物を相応しい値段で買ってもらえるよう努力してきました。今後は付加価値をつけて販売できるよう取り組んでいます。

### 大封 香代子 / こうめや

#### パン製造販売、畜産

- ①店舗は持たず、道の駅や飲食店、ネットやイベント販売を行っています。夫は獣医師で地域の和牛診療を担う傍ら和牛繁殖経営もしています。パンの小麦は100%国産。地元農産物を積極的に使った加工品を作っています。
- ②15年前から養父市と協働で「5歳児キッズキッチン」を実施しています。子供たちが生まれ育った養父市に誇りを持ち『ここへ戻って子育てをしたい』と思えるような地域づくりを頑張りたいと思っています。



### 上垣 美由紀 / わはは牧場

#### 畜産、アイガモ水稻、食肉加工販売、カフェ



- ①少頭多種の家畜を飼い循環型の農業をしています。昨年からは養蜂を学び始めました。耕作放棄地を借受け、無農薬栽培の飼料作物や小麦などを作っています。家畜のエサから食の安全にこだわり添加物の一切入らない食肉加工品等を販売しています。
- ②新しい農業のあり方を模索するなかで『耕さず、肥料や農薬を一切使わず、草や虫を敵としない』という自然農を知り感銘を受け、少しずつ試しながら実践しています。

### 狭間 瞳 / NFファーム

#### 有機野菜農家

- ①養父市大屋町に移住し家族で有機農業をしています。有機JASを取得し、年間20品目の野菜を作っています。規格外のニンジンを使ったジュースを作り、養父市のふるさと納税返礼品にもなっています。
- ②これまで地域の沢山の方に支えていただき、いろいろなご縁や繋がりの機会があって農業ができていることを本当に有難く思っています。これからも一人でも多くの方の健康に寄与し、未来につながっていけるような野菜作りを続けたいと思っています。



氏名／社名 【農業種類】 ① 営農ヒストリー ② 農業について思うこと

## 山根 優 / 山根牧場

酪農、水稲、野菜



- ①大学卒業後、酪農ヘルパーを10年続けた後に酪農家と結婚しました。成牛30頭と子牛10頭程度を飼育し、牛乳はメグミルクに出荷しています。牧草地を畑に転換し、自社堆肥を使用してニンニクを栽培しています。
- ②飼料価格が3倍ほどになったが、メーカーは消費者重視で乳価は安く、酪農家への還元は微々たるものです。和牛の産地である但馬では、乳牛に対する手厚い補助制度はありませんが、養父市内にも少ないながら酪農家がいることを知って欲しいです。

## 田村 左起

農業パート

- ①山に囲まれて暮らしたいと思い、縁あって大阪から養父市に引っ越しました。ビニールハウスを建てるところから13年間農業経営をしましたが、8年前に経営からは離れました。農作業が大好きなので朝来市の農園で働いています。
- ②現在は経営者ではないので心配なく働かせてもらえますが、資材が高くなっている事は感じています。世界的に心配される食料不足に備えて、農業をあきらめる人が増えて農地が荒れてしまわないように助成があればいいと思います。



## 北山 愛 / ohana

有機野菜農家



- ①保育士をしていましたが子供が生まれた事がきっかけで、食の安全性に関心を持ち、就農しました。有機JASを取得し年間20品目の野菜を作っています。
- ②『健全な心と体は食を通して育みたい』という思いを強く持ち「earth family 農と食」というグループを立ち上げ、オーガニック給食を推進しています。営農開始時は排水等の耕作条件が悪く苦勞をしましたが、子供たちを食糧危機から守り、農業を次世代に伝えるという思い、母としての使命感でやっています。

## 青木 幸 / wataya farm

有機野菜農家、農産物加工

- ①6年前に移住。年間100品種の野菜を栽培し、ネット販売や飲食店に卸しています。無農薬の小麦も栽培しており、パンやお菓子に加工し販売しています。挽きたて全粒粉の美味しさを味わってほしくてパンケーキミックスやガレットミックスの販売も始めました。
- ②小麦栽培では雑草対策に苦勞したり、農地の水はけを良くするための工夫をしています。栽培技術の共有やシステム化、条件の良い農地の取得が出来れば新規就農者も入りやすいのではないかと思います。有機農業についての知識や取り組み、農業の楽しさなどを伝え、地域に貢献していきたいです。



# お知らせ



## 1. 活動報告

- 女性農業者グループ「七つぶの種」との意見交換会を実施しました（2月19日）



## 2. 活動予定

- 農地パトロールを実施します（7月～10月）
- 市長へ農業施策等に関する意見書を提出します（7月）
- 県内視察研修を実施します（7月）



## 3. 農業関係情報

### ◎ 養父市地域計画の実現に向けた農業機械等支援事業補助金

地域計画において、地域内の農業を担う者として目標地図に位置付けられた方は、将来にわたり地域の農村環境を守っていく方であるため、その営農に必要な農業機械等の導入や更新に対し、補助金を交付し負担を軽減します。

#### ・補助金の概要

|       |  |  |
|-------|--|--|
| 対象者   | 地域計画の目標地図に位置付けられた（位置づけられる見込みの）方<br>ただし、営農規模拡大もしくは現状維持の意向がある方に限ります  |  |
| 対象機械等 | 営農に必要な新品の農業機械・設備（トラクター等）   |  |
|       | 対象外  | 以下①～③のいずれかに該当する場合は対象外となります<br>① 国・県・市から他の補助等を受けるもの<br>② 10万円未満のもの ③ 汎用性が高いもの（軽トラ等） |
| 補助率   | 対象経費の1/2以内   |  |
| 補助区分  | ① 地域計画において、規模拡大意向の方<br>② 有機JAS認証を取得している方<br>③ 環境保全型農業直接支払交付金事業に取り組んでいる方<br>④ 「スマート農業技術カタログ」（農林水産省公表）に記載された機械を購入する方 | ①～④のいずれかに該当する場合<br>上限150万円   |
|       | 上記以外の方   | 上限100万円  |

詳しい内容については、養父市農林振興課（TEL 079-664-0284）にお問い合わせください。

### \*\*\* ご注意ください \*\*\*

農地を農地以外（宅地化等）にするには、転用申請し許可を得る必要があります。  
登記地目が「田」「畑」のものは、耕作されず現況が農地でなくなっても手続きは必要です。  
また、個人では墓地を新設できないことや、農用区域内などでは農地転用が制限されていますのでご注意ください。

悪質な違反転用となれば、**3年以下の懲役または300万円（法人は1億円）以下の罰金**となることもありますのでご注意ください。

